越路地域の主要名所

寺院・歴史　先人・偉人
自　然　ビューポイント

アスパラ丼提供店

越路発ご当地グルメアスパラ丼：
平成22年に市民からの応募、投票で誕生しました。
越路地区にはアスパラ生産農家が多く、生産量は県内でもトップクラスです。各お店によって調理方法が違いますので食べ歩きをされてみてはいかがでしょうか。

桝形山自然公園

桝形山自然公園は、桝形城の地形を利用した公園で、この城は甘糟家代々の居城でした。戦国時代の城主は甘糟近江守景持といわれ、上杉謙信配下の武将として剛勇をもって知られました。
城址は、海抜300mの桝形山の地形を利用した典型的な山城である。本丸、北出丸、その間につくられた空堀の跡などの地形が今でも残っております。

広川広四郎の碑

七里恒順の碑

来迎寺駅～西長岡～大河津～寺泊を結んでいたが、昭和50年旅客営業廃止、平成7年の貨物営業廃止により全廃となりました。
来迎寺駅から渋海川にかけ、ガーダー橋跡や盛土が残っております。

越後交通長岡線廃線跡

渋海川決壊跡　渋海川は全長83kmと県内3番目に長い川です。昭和53年6月の豪雨では県内各地で洪水が発生し、渋海川も27日午前9時過ぎに決壊、越路中沢から飯塚にかけての広範囲が浸水しました。同日夕方、信濃川との合流地点の堤防を自主決壊することでようやく水が渋海川に戻っていきました。

中沢斎場跡　現在では長岡市の斎場で火葬されておりますが、昭和の初期まではこの地で火葬が行われておりました。

慈光寺　井上円了先生の生家としても知られております。井上先生は迷信を打破するために科学的に妖怪やお化けを研究したことから「妖怪博士」とも呼ばれております。

信越本線信濃川橋梁　道路橋「越路橋」の下流にかかる上下線別のトラス橋です。
鉄道写真の撮影スポットとして有名。
道路橋梁の「越路橋」は2代目。初代トラス橋の一部は越路河川公園内に移設されております。

塚山保育園の裏手にある信越本線ガーダー橋。コンクリートと煉瓦で組んだ迫力ある橋脚が特徴。橋の直下まで行って橋脚を観察する事ができます。

JR渋海川橋梁

吉原の清水（湧水）
自然に囲まれ、一息つける癒しの場所です。

三波春夫顕彰碑

から傘連判状記念碑

寛政元年に渋海川の水争いによる村替えで、新たに長岡藩領となった9か村は大幅に増えた年貢に苦しみました。
新領9か村の組頭は、山屋の三滝に集まり減税嘆願の密議を行い、廻り連判状をつくって死を天神地紙に誓い合い願意を固め、厳しい年貢の取り立てに苦しむ農民を救うために領主牧野氏に直訴しました。これにより、頭取である岡村権左衛門が死罪となるなど多くの役人が厳しく処罰されました。
このとき岡村権左衛門は、「全部の責任は自分一人にある」と他の者の罪が軽くなるよう頼んだといわれております。
岡村権左衛門の死をもっての嘆願で、年貢の負担は少なくなりました。
1895（明治28）年、遺徳をしのぶ碑が建立され、また1963（昭和38）年、幾回となく協議の場所となった山屋の三滝にから傘連判状碑が建立されました。

かつては海の底、魚も住んでいた越路地域
新潟県のほぼ中央に位置する越路地域はかつて、海底にありました。成出向斜構造の露頭には、海の底に積もった土砂がU字型になった地層を見ることができます。先史時代の遺跡をはじめ生活の痕跡が残り、100万年前には象が闊歩したまちの姿を想像するのは楽しいことです。

越路ゆかりの人物

三波春夫	1923年7月19日～2001年4月14日 新潟県三島郡越路町塚野山出身の大衆歌謡浪曲を得意とした国民的歌手で、代表曲「世界の国からこんにちは」「チャンチキおけさ」等がある。
井上円了	1858年3月18日～1919年6月6日 越後長岡藩（新潟県三島郡越路町浦）にある真宗大谷派の慈光寺に生まれる。多様な視点を育てる学問としての哲学に着目し、後の東洋大学となる哲学館を設立した。
大平与文次	1839年～1896年 新潟県三島郡越路町浦出身。明治の文化人「越佐毎日新聞」を発行。後に「温古談話会」を設立し、越後郷土史「温古の栞」第1編を発行、3年で36編を発行した。
岡村権左衛門	1755年～1792年 江戸時代後期の農民。新潟県三島郡浦村の組頭。幕府領から長岡藩領への編入による増税に対し、寛政3年近郷9ヵ村を代表して代官所に訴状を提出。首謀者として強訴の罪により寛政4年8月25日処刑された。38歳。名は中基。号は金水。
広川広四郎	1864年～1896年 広川甚左衛門とちやの次男として飯塚村に生まれ、15才で長岡中学に入り、24才で大学院終業まで首席で通した。逓信省鉄道技術の任に着き、東京中央停車場（現東京駅）建設計画に着手直前、病に倒れ急逝した。
七里恒順	1835年 本願寺派明鏡寺に生まれ、11才で出家し、14才で僧朗勤学の門に入ったといいます。明治の名僧。福岡市博多区祇園町にある、浄土真宗普賢山「萬行寺」を代表する名僧となる。七里恒順和上（号は松花子）。
佐藤三吉	1856年2月21日～1936年1月25日 釜ヶ島佐藤長右エ門の次男として出生。35歳で東京に移り汁粉屋「梅村」を創立、成功し私財を基に財団法人養誠会を起こし教育福祉・自治・産業振興・公益事業に助成した。銅像は釜ヶ島光徳寺境内に設置されている。

※三島郡越路町は平成17年4月1日より長岡市となりました。